

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館3F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL http://www.airoren.gr.jp
発行人 樽松佐一
第109号 2002年8月10日

愛労連第27回定期大会特集

愛労連第1回評議員会

とき 9月1日(日) 13:30から
ところ 労働会館東館・2Fホール

原水爆禁止世界大会

核兵器廃絶の世論広げよう

愛知から例年を上回る参加、若者が6割

「反対者はテロ同調者」と決めつけて報復戦争に狂奔してきた米・ブッシュ政権は、核先制攻撃を含む新たな世界制覇を企み、「悪の枢軸」と呼ぶイラクへの一方的な戦争計画を公言、核戦争の危機が高まっています。また、アメリカいなり的小泉内閣による有事法制・改憲策動にも被爆国



高校生平和ゼミ 奥村泰基さん

「日本の責任が問われています。8月4日から(国際会議は2日から)、広島で開かれた原水爆禁止世界大会は、全国から7千人、愛知から351人が集結、

「平和と人類の生存のために、核兵器廃絶の世論と運動を大きく広げよう」、「有事法制は絶対に阻もう」と熱気に包まれました。

「反対者はテロ同調者」と決めつけて報復戦争に狂奔してきた米・ブッシュ政権は、核先制攻撃を含む新たな世界制覇を企み、「悪の枢軸」と呼ぶイラクへの一方的な戦争計画を公言、核戦争の危機が高まっています。また、アメリカいなり的小泉内閣による有事法制・改憲策動にも被爆国



自治労連・名水労 古川博之さん

「平和と人類の生存のために、核兵器廃絶の世論と運動を大きく広げよう」、「有事法制は絶対に阻もう」と熱気に包まれました。



世界と全国各地でのたたかいに感動がひろがった開会総会



自治労連・名水労 川崎久輝さん

8月6日が誕生日で、還暦を迎えるこの日を爆心地で迎えたかった。被爆者の訴えに涙を禁じ得なかった。命や財産を破壊する道具はいらない事がわかった。(川崎)

若い仲間と平和を大切にしようと思っし合って参加した。これからも職場の中で広げていきます。(古川)



福祉保育労 薄美穂子さん 細江由起子さん

高まる核戦争の危機

国際会議 反対の世論に確信

愛労連議長 見崎 徳弘 海外24カ国、6国際・地域組織から64人、日本代表200人が参加しました。ブッシュ政権の核先制使用政策や武力による世界制覇の野望、アメリカに追随する小泉内閣への批判が集中。これを孤立させる活動をつよめ、2000年に合意された核兵器廃絶の約束を核保有国に守らせる運動に全力を挙げようと誓い合いました。

国際会議は初参加でしたが、9・11テロで肉親を失いながら「私たちの苦しみを報復戦争の口実にしないで」、「家族を失う痛みを増やさないで」と訴えるリタ・ラザルさんをはじめ、同時通訳機を頼りに聞いた世界のNGO・政府代表の発言、広島・長崎から韓国、ブラジル、セミパラチンスク、マニラ、シヤル諸島と世界に広がるヒバクシャの訴え、一日も早く核兵器の廃絶を努力を重ねる平和活動家など、一つひとつの発言がずしりと重く、魂を揺さぶられた会議でした。若者が多数参加したのも特徴で、核兵器廃絶へ確信がもたらぬの苦しみを報復戦争の口実に

大きな成果 NTTが不当配転撤回

支援共闘会議が組合の枠こえて支援

NTTリストラ反対闘争 愛知支援共闘会議、通信労組、八田参議院議員などの「単身赴任による二重生活は不可能。人権無視の配転計画は撤回せよ。」の要請行動や、支店前での宣伝行動に、NTT名古屋支店は7月24日、加藤さん(50歳NTT労組)の大阪配転のとりやめを伝えてきました。大阪の営業研修から戻った翌日の6月28日、上司から「8月1日付で大阪勤務になる」と耳打ちが。満了型(NTTに残ること)を選択した労働者の遠隔地配転は名古屋支店では加藤さんが初めてでした。

交通事故で右足を切断、義足をつけ、身体障害者雇用促進法に基づき募集で途中入社した加藤さんは、賃金水準も低く退職金も同年代の約半分、ローンを抱えながらの家族4人の生活を考えたとき、賃金25%ダウンの退職再雇用では生活できず、「NTT残留」を選ばざるを得ませんでした。

労組の枠を越えて不当配転撤回にとりくんだ支援共闘会議の成果です。裁判闘争など「人間らしく働く職場」づくりへ、引き続きたたかいます。



7月24・25日に行われた座り込み

8月8日、国家公務員の賃金について人事院は、本俸2・03%(35歳男性で15万3000円)や一時金0・05月をカットする史上初のマイナス勧告を行いました。本来、賃金はしめ労働条件は、労使の話し合いで決めるのが労使関係の基

公務員賃金、史上初のマイナス勧告

権利否定するならスト権返せ!

「ウシは10ケタ、ヒトは11ケタ」8月5日から始まった住民基本台帳ネットワークではすべての国民を11ケタのコードで管理する。ちなみにBSE対策でウシには10ケタのバーコードが付けられた。最終的には200項目以上の個人情報に集中する。図書館の貸し出しカードなど思想信条に関する情報も含まれる。セキュリティなど情報漏れを心配する世論が6割もある。最大の問題は権力を持つ者がこの情報を悪用すること。防衛庁リスト問題」が発覚した時に政府は「(国は)悪いことはしないことになつて」とウソぶいた。「私たちは奴隷ではない」、先月半ばに常滑沖の空母島で働く下請け労働者の妻からメールが届いた。連日の猛暑、空母島には「一切のライフラインは確保されておらず、最悪なのは簡易トイレに力ギがかかって、カギを持っていない元請けの現場監督と作業員以外は使用できない。我慢しきれずに立ちションしたところを写真にとられ、出入り禁止になった人もあり、安心して水も飲めない。死者が出ないようにと祈る日々」とメールが届いた10日後、連絡橋建設現場で作業員が熱中症で死亡した。告発は簡単ではない。会社にバレたらクビは確実。権利を守る力のある労働組合があれば奴隷労働だってあるのが現実だ。(K)

自治連 自労

勤通大みんなで励まし合いながら きめ細かな援助で近年最高の受講者

自治労連県本部では、自
治体リストラなど、激しい
攻撃が掛けられるなかで、
若手をはじめ労働組合の活
動家養成は待ったなしの課
題として学習教育活動を強
めています。昨年末より勤
労者通信大学にとりくむこ
とを位置づけ、各単組に受
講を呼びかけてきました。
こうしたもて7単組の委
員長や書記長が先頭に若手
の執行委員などに受講を訴

え47名が受講しています。
**学習会を開いて
励まし合いながら**
各単組では、月に1回程
度、受講者で学習会を開い
て学習をすすめて、3ヶ月に
1度提出するテストもみん
なで協力しあっています。
中部水道企業団職員労働組
合では、これまでも計画的
に受講を進めてきてお

の推薦コーディネーターとな
り各単組の学習会やテ
スト対策の援助をすす
めており、これが各単
組での励みともなっ
ています。



サマールーズ初日はみっちり学習

職場から 地域から 学習の輪をぐるぐる



名勤生協労組執行委員会での読み合わせ学習

名勤生協労組では、この
間「職場を中心にした活動
と組織の強化」をとりくみ
の重点にしています。「い
ろいろ試行錯誤しながら活
動を進めています。若い
役員が多いこともあり基本
に立ち返って学習しようと
『ちよつと無理して』活動
の中心にしています」と若
井和則書記長は語ります。
まずは、役員の学習を進
めることを当面の目標に月
刊誌である「学習の友」を
活用し、短時間でも毎回の
執行委員会での課題を

有事法制 身近に感じた

最近では6月号の有事法
制特集を使いました。若い
青年役員からは「ただ座
って話を聞くより、身近な問
題に引き寄せて考えること
ができた」と好評でした。
また、有事法制に反対する
と知りみだりなく、この
執行委員会の直後に愛知県
入りした平和行進への意思
統一にもつながりました。
「少しずつでも継続して
いくことでたまたかう力が蓄
積されていくのでは」と若
井書記長は語っています。

協連 生労

執行委員会で学習の友を読み合わせ 学習を通じてたまたかう力が蓄積

網が切れちゃった!!

東三河労連 地引き網



東三河労連は、13回目となる地引き網を7
月28日、豊橋市高塚海岸で開催。組合員と家
族など300人が参加しました。網を元気に
引き始めると「ブチッ」。台風の影響で波が
高く網が切れてしまい収穫はありませんでし
たが、バーベキューやビーチバレーなどで楽
しみました。



港職労青年部長
上田勉さん(24歳)

勤通大は受講して
ないけど、誘われて
参加しました。ため
になる話が聞けてと
ても良かった。若い
仲間にも組合の大切
さを訴えていきたい
と思います。

おまほす

NO.7 自治労連



田中美穂さん
自治労連愛知県本部
名古屋港水族館職員労働組合

**研究者から一転
視野ひろがった**
田中さんは、海が大好
きで高校時代からクジラ
やイルカに興味を持ち、
「空港に迎えに行つた
とき、ロシアからはるば
る空を10数時間も旅して
来た姿を見て、いのちの
重さを感じました」と語
るのは、昨秋にオーブ
ンした名古屋港水族館の
北館でベルガ(シロイ
ルカ)の飼育を努める田
中さん。

**お客さんの笑顔が
私の元氣**
「お客さんに喜んで
もらえたときは本当にうれ
しいですね。先日、子ど
もたちを案内したんです
が、ベルガの絵を描い
てくれたんですね」と笑
顔。飼育の合間には、積
極的にお客さんの前に出
て語りかけます。そのピ
ユアで初々しい責任感
がともステキ。猛暑を
忘れさせてくれました。

中美穂さん。まもなく水
族館で働き初めて3年
になります。
**研究者から一転
視野ひろがった**
田中さんは、海が大好
きで高校時代からクジラ
やイルカに興味を持ち、
「空港に迎えに行つた
とき、ロシアからはるば
る空を10数時間も旅して
来た姿を見て、いのちの
重さを感じました」と語
るのは、昨秋にオーブ
ンした名古屋港水族館の
北館でベルガ(シロイ
ルカ)の飼育を努める田
中さん。

第11回 みんなで元気になれる サマーセミナー

in 琵琶湖
9.14(土) ~ 16(祝)



第11回サマーセミナーへ
ぜひご参加を。サマーセミ
ナーは愛知県内の様々な業
種・職種の青年が集まる、
2泊3日のイベントです。
昨年は県外(東海北陸)
からも参加があり、長野県
昼神温泉にて、歌あり、踊
りあり、川下りあり、超常
現象あり、温泉あり、講演

あり、分科会討論あり、も
ちろんお酒ありの楽しくた
めになり仲間がいっぱいで
きるといふ、盛りだくさん
の内容で大好評でした。
今年9月14日から16日
に、滋賀県琵琶湖のほとり
に場所を移し、企画もさら
にパワーアップ。人とし
てどう生きるか、「働く
とは…」と学び考えたい人
も、青年部づくりで悩んで
る人も、恋人をみつけない
人も(？)、みんななサマ
ーセミナーに来てくださ
い。もう自分は青年じゃな
いからという人は周りにい
る青年をさそって参加して
ください。みんなのエネル
ギーをぶつけあい、分けあ
って元気になろう。立てよ
青年。(愛労連青年協発)